

キイトルーダ+ハーセプチン+XELOX療法【2コース目以降】

【外科】295【胃癌】

(第 コース目)

*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:
医師名:	印

身長:	cm	体重:	kg
体表面積:	m ²	Cr:	mg/dL

■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール：3週ごとを1コースとする

Day	1	8	15	~21
施行日	/	/	/	/
キイトルーダ	↓	休薬	休薬	
ハーセプチン	↓	休薬	休薬	
エルプラット	↓	休薬	休薬	
ゼローダ	経口: Day1(夕)~Day15(朝)			

■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり

滴下順	
①	生食 50mL 10分
②	●キイトルーダ注【 】mg 生食 50mL 30分
③	生食 50mL 10分
④	アロカリス注235mg 1V デキサート注1.65mg 2A グラニセロンバッグ 100mL 30分
⑤	●ハーセプチン【 】mg 注射用水 20mL 生食 250mL 30分
⑥	●エルプラット注【 】mg 5%ブドウ糖 500mL デキサート注1.65mg 1A 2時間
⑦	生食 50mL 10分 フラッシュ

■投与量 ※投与量の参考

薬剤名	標準投与量
キイトルーダ注	200mg/Body
ハーセプチン注	6 mg/kg mg/Body
エルプラット注	130 mg/m ² mg/Body
ゼローダ錠	2000 mg/m ² /分2 mg/Body

※ハーセプチンは1コース目の初回のみ8mg/kgで投与

※ゼローダ錠は2週間連日投与後、1週間休薬。

■注意・確認事項

- 点滴セットはフィルター付き輸液ルートを使用すること。
- 初回投与前、初回3~6ヶ月毎に心エコーを行うこと。
- ハーセプチンは初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる。
- エルプラット注は塩化物・塩基性溶液との混和は不可。

入力 薬剤師	看護師	看護師